

様式第2号（第6条関係）

意見交換会実施報告書

実施日時	令和元年11月1日（金）15:00～16:30		
実施場所	砺波市役所小ホール		
出席議員	有若委員長	稲垣副委員長	山本善委員
	大楠委員	桜野委員	山本篤委員
参加者数	男性 9 人 女性 人 計 9 人 （団体等の名称 砺波市交通安全協会 ）		
実施概要	<p>テーマ：</p> <p>（1）高齢者ドライバー等の交通安全対策について</p> <p>（2）高齢者運転免許証自主返納について</p> <p>（3）その他</p>		
	<p>【1 主な質疑】</p> <p>Q 1</p> <p>高齢運転者の車に対して「自動ブレーキやペダル踏み間違い時加速抑制装置」など、運転中の事故を防止するための安全運転を支援する装置に対して支援策が必要ではないか。</p> <p>A 1</p> <p>12月定例会で高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書を国や県に提出することを検討したい。</p> <p>Q 2</p> <p>高齢者運転免許証の自主返納時の助成を単年度でなく、2、3年と継続することが必要ではないか、そうすれば返納者が増えるのではないか。</p> <p>A 2</p> <p>高齢者運転免許証の免許証返納時の公共交通機関利用券やタクシー割引券の交付回数を複数年に亘っての支援については、他市の事例も調査研究し、今後とも検討して行きたい。</p> <p>【2 主なご意見・ご要望等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢運転者には、運転中の事故を防止するためには自動ブレーキやペダル踏み間違い時加速抑制装置」など、高齢運転者の安全運転を支援する装置が必要であり、装置の購入に対して支援策が必要である。 ・高齢者運転免許証自主返納については、砺波市のような散居村や中 		

山間地の公共交通機関が発達していない所では、高齢者になっても車がないと買い物や通院等の日常生活に支障を来たすので、運転免許証の自主返納は難しい。

- ・ 危険箇所へのカーブミラーの設置要望。
- ・ 市営バスの運行路線の見直し要望。
住宅団地がコースから外れている。
- ・ 高齢者運転免許証自主返納には、家族の支援が重要である。